

KT-200

製品案内 超音波厚さ計 簡易取扱説明書

1 概要



カーソルの移動(手順【5】で使用)・バックライトキー(【5】を参照)
保存キー(【5】を参照)
電源キー・ESC(手順【2】で使用)
零点調整(手順【4】で使用)・カーソルの移動(手順【5】で使用)

プローブ(探触子)コネクタ(手順【1】で使用)
LCDディスプレイ
照会キー(【5】を参照)
メニューキー(手順【5】で使用)
零点調整用試験片(手順【3】で使用)

2 事前の準備



KT-200(上部コネクタ)と探触子(プローブ)をケーブルで接続する。



「電源」キーを押し電源を入れる。
※何も操作しないしていると、約2分で自動的に電源が切れます。

3 測定準備 (零点調整・音速の校正) ※より正しい測定値を測る為に調整を行ってください

零点調整



接触媒質(カプラント)を本体下部の零点調整用試験片に少量塗布する。

※超音波が空気中を非常に伝わりにくいという性質がある為、必ず塗布してください。



接触媒質(カプラント)を塗布した零点調整用試験片にプローブを接触させ、「V」キーを押す。
この状態が零点(基準)になります。
※音速を5920m/秒に設定の場合、4.00mmと表示されます。

KT-200

製品案内 超音波厚さ計 簡易取扱説明書

5 音速の校正(キャリブレーション)

(A) 音速直接入力

(B) 1点校正

※(A)(B)いずれかで校正を行って下さい

(A) 音速直接入力 ※試験片が無い場合はこの方法を使用

A-1



「メニュー」キーを押す。
①「 \wedge 」キーで【2.VELOCITY RATE】を選択し、②「メニュー」キーを押す。

A-2



①「 \wedge 」キーで【1.VEL.SETTING】を選択し、②「メニュー」キーを押す。

材料の音速を直接入力する。
「 \vee 」キーで桁位置を選択する。

A-3



「 \wedge 」キーで数値を入力する。
「メニュー」キーを押して確定する。

※音速一覧表は【6】を参照。

A-4



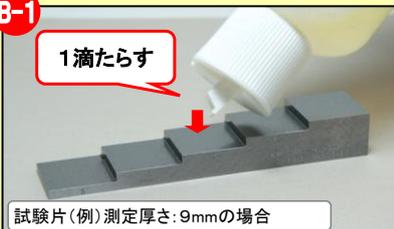
「電源」キーを押すと測定画面になる。

KT-200

製品案内 超音波厚さ計 簡易取扱説明書

(B) 1点校正

B-1



測定物と同じ材質で厚さが既知の試験片を準備する。試験片に接触媒質(カプラント)を少量塗布し、プローブを接触させる。

B-2



「メニュー」キーを押す。
①「 Δ 」キーで【2.VEL. MEASURING】を選択し、②「メニュー」キーを押す。

B-3



①「 Δ 」キーで【2.VEL.MEASURING】を選択し、②「メニュー」キーを押す。

B-4



試験片の厚さを入力する。「 Δ 」キーで数値を入力する。「メニュー」キーを押して確定する。

B-5

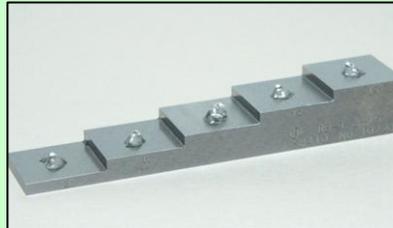
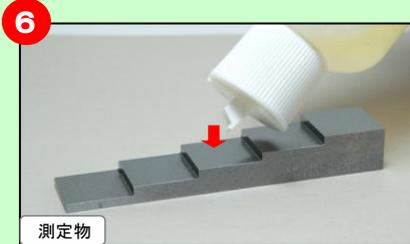


「電源」キーを押すと測定画面になる。

KT-200

製品案内 超音波厚さ計 簡易取扱説明書

4 測定



(1点校正と同様に)測定物に接触媒質(カプラント)を少量塗布する。



プローブを接触させ、測定を行う。

5 その他の機能

□ 保存 □



測定値の保存をする。
測定をし、「保存」キーを押す。

ディスプレイ右下の保存番号
(例)0000に保存される。



次の測定をし、「保存」キーを押す。
保存番号が+1され(例)0001に保存される。
※すでに測定値が保存されていて、「保存」キーを押すと上書き保存される。

KT-200

製品案内 超音波厚さ計 簡易取扱説明書



その他の機能

照会



保存されている数値を表示する。
「メニュー」キーを押す。
「V」キーを4回押す。



【5.MEMORY】を選択し、「メニュー」キーを押す。
【1.LOC.SETTING】を選択し、「メニュー」キーを押す。



「V」キーを押して、桁位置を選択する。
「^」キーを押して、照会したい番号を入力する。



「メニュー」キーを押して確定する。
「(電源)ESC」キーを押す。



「照会」キーを押す。
(例)0000に保存されている数値が表示される。



「照会」キーを押す度、保存番号が自動的に『+1』され、それぞれの数値が表示される。

KT-200

製品案内 超音波厚さ計 簡易取扱説明書

5 その他の機能

測定値の削除



保存されている数値を削除する。
【5.MEMORY】を選択し、「メニュー」キーを押す。【2.CLEARMEMORY】を選択し、「メニュー」キーを押す。
①「 \checkmark 」キーを押して、桁位置を選択する。
②「 \wedge 」キーを押して削除する保存番号の範囲を入力する。

プローブ設定(トランスデューサー)



使用するプローブタイプを設定する。
「メニュー」キーを押す。
「 \vee 」キーを2回押す。



【3.PROBE SETTING】を選択し、「メニュー」キーを押す。
①「 \wedge 」キーで【1.PT-08】を選択し、
②「メニュー」キーを押して確定する。
【プローブの種類】
1:標準プローブ【PT-08】
2:小径プローブ【PT-06】
3:低周波プローブ【ZT-12】
4:高温プローブ【GT-13】



「電源」キーを押すと測定画面になる。

バックライト

「 \wedge 」を押す度「ON/OFF」が切り替わり、LCDディスプレイを明るくできる。
作業環境によってお選び下さい。

KT-200

製品案内 超音波厚さ計 簡易取扱説明書



音速一覧表

□ 各材質の音速一覧表 □

材 質	音 速
鋼	5,920
アルミニウム	6,320
ステンレス	5,800
銅	4,700

※同じ材質でも成分によって多少違います。